

令和6年度 ケアラー支援専門員設置事業
【二宮地域研修会】アンケート結果報告

【開催日時】2024年10月25日（金）14：00～16：30

【開催場所】二宮町生涯学習センターラディアン

【参加者数】34名

【回答数】31

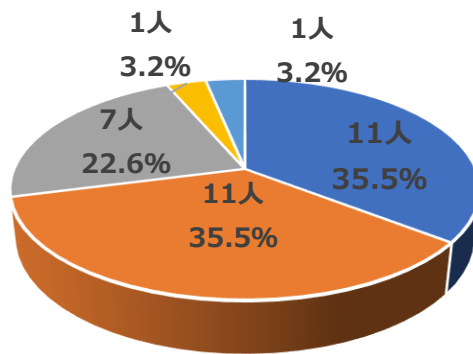
【回答率】91.2%

1.所属機関

表1：所属

所属機関名	人数	(%)
居宅介護支援事業所	11	35.5%
民生委員児童委員協議会	11	35.5%
地域包括支援センター	7	22.6%
高齢者介護施設	1	3.2%
その他（病院）	1	3.2%
計	31	100%

所属機関

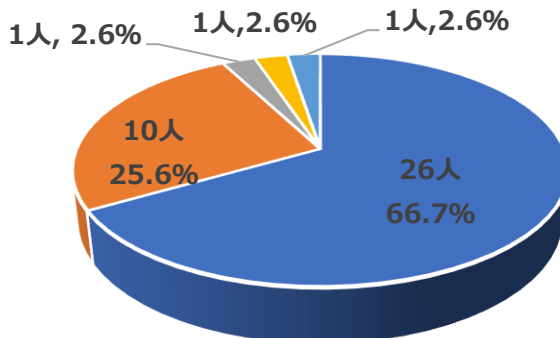


- ・ 居宅介護支援事業所
- ・ 民生委員児童委員協議会
- ・ 地域包括支援センター
- ・ 高齢者介護施設
- ・ その他（病院）

2.参加動機 ※複数回答あり

項目	人数	(%)
テーマに興味があった	26	66.7%
新しい知識やスキルを学びたかった	10	25.6%
友人や知人が参加するから	1	2.6%
身近にケアラーと思われる人がいる	1	2.6%
無回答	1	2.6%
計	39	100.0%

参加動機



- ・ テーマに興味があった
- ・ 新しい知識やスキルを学びたかった
- ・ 友人や知人が参加するから
- ・ 身近にケアラーと思われる人がいる
- ・ 無回答

※複数回答あり

3.研修内容

①基調講演

ケアラーの課題と現状 ～ケアラーについての理解を深めよう～

一般社団法人日本ケアラー連盟 理事 中嶋圭子氏

【参考になった：31名 どちらともいえない：0名 参考にならなかった：0名 期待した内容と異なった：0名】

- ・とてもわかりやすく内容の濃いお話でした。
- ・ケアラーへの声掛けで「大丈夫？」ではなく、具体的に聞く事の大切さを知りました。
- ・現在の実態を知れて良かった。客観的に見る事が出来ました。
- ・関係性をつくるにはじっくり時間をかけて行う。
- ・大丈夫？ではない声のかけ方の大切さを教えていただきました。
- ・こどばけの工夫をしていきたいと思いました。
- ・声掛けと気配りと聞く耳を持つ。
- ・様子が少しわかりかけた。
- ・私が民生委員になった理由は難しい夫の母が要介護でお世話になったケアマネージャーが義母に対して以上に私の方に心くばりをしてくださったことに対する感謝として恩返しとしてです。今日はじめて自分がケアラーだったのだと気付きました。
- ・声のかけ方、声掛け一つでつながりがつくれる。
- ・ケアラーの現状を重く受け止め、今後の支援に生かしていきたいと思います。
- ・ケアラーとはどんな方を指すのか、基本的なところから学ぶことができました。

②-1当事者の体験談

元ヤングケアラーだった私の体験談

「ひとりやないで！」代表 樺山枝里氏

【参考になった：31名 どちらともいえない：0名 参考にならなかった：0名 期待した内容と異なった：0名】

- ・大勢の前で話せるまでにどれほどの辛いみちのりがあったかと思うと切ない限りです。貴重なお話をありがとうございました。
- ・精神障害の理解がもっと深まると良いと思った。個別性の支援の大切さを感じました。
- ・家族としての思い、見える景色、意識しなければ・・・と思いました。
- ・子供は自分がケアラーであるということに気付いていない。当たり前のように感じている。と知りました。なおさら気付くにくいなと思いました。
- ・自分の中の偏見に気付かされる思いに至りました。
- ・当事者の方が自然に受け入れた事に感銘をしました。
- ・幼い頃から大変なご苦労をされてこれてびっくりしました。
- ・体験談が聞けて身近に感じる事ができた。
- ・小さい時からお母様大好きで育ち、一生懸命にお手伝い出来た樺山さんは人間的にとっても立派な方だと思います。
- ・ケアラーについての支援のことを学ぶ事が出来ました。
- ・当事者の方の感じ方や思いを知る事が出来て大変良い機会となりました。ありがとうございました。
- ・病気のことを隠さずオープンにして就活したことを聞き、もっと病気への理解や偏見がなくなることを願っています。
- ・見えにくいこと、話してくれる関係づくりが大切と思いました。
- ・自身の体験が今の生き方やしなやかな心の持ち様に転換、重ねていることが素敵だと思いました。豊かな優しい人間性を持てることは、お母様や家族のおかげも大きくあると感じました。
- ・大変な経験をされたのを、前向きにこれからの福祉に役立つよう発信してくださりありがとうございました。
- ・涙なくしては聞けませんでした。胸が熱くなりました。大切な経験をお話頂き、ありがとうございました。

②-2当事者の体験談

ヤングケアラーの体験談

一般社団法人ヤングケアラー協会 代表理事 宮崎成悟氏

【参考になった：31名 どちらともいえない：0名 参考にならなかった：0名 期待した内容と異なった：0名】

- ・大勢の前で話せるまでにどれほどの辛みちのりがあったかと思うと切ない限りです。貴重なお話をありがとうございました。
- ・家族を責めない。解決を急がない。気にかけて声をかけては話を聞く。大切さがよくわかりました。
- ・親を家族を否定しない。直ぐに解決できる訳ではないと感じました。
- ・ケアとお手伝いの違い、それは選択があるかどうか・・・この言葉ひびきました!!
- ・家族はどうしているんだと言われる事がつらかった。との話にドキッとしました。自分もそんな見方をしてしまいそうだったので。
- ・家族だから・・・重いことばと受け取りました。
- ・たよれる方が必要だなと思います。伴走者になる事がむずかしい。
- ・ちょうど反抗期の年齢でお母さまのお世話をされていたんだと思いました。トイレの付き添いなどは特にご苦労があったのではと思いました。
- ・お手伝いとケアの違い、そうなんだと納得しました。
- ・体験談が聞けて身近に感じる事ができた。
- ・お母様を大切にされ、ご自分も全力で頑張られた宮崎さん、これから世の中のリーダーになってください。
- ・貴重な体験だったと思いました。
- ・幼少のころから当たり前のようにケアラーとして生活していたことを初めて知る事ができて勉強になりました。
- ・今までどこか他人事になっていたと思います。家族愛だったり、又支援者からの一言などがケアラーの方の心の支えになっている事を感じました。ありがとうございました。
- ・本当にお母さん思いでやさしい方だと思いました。家族を責めない。解決を早急に求めない。気にかけてもらえたことが重要だったとの話、実践していきたいと思いました。
- ・ケアラー当事者の思いを直接聞くことができ勉強になりました。家族の味方であることを伝え続け信頼関係をきずくこと。
- ・子どもの心の動きを教えてもらえた気がします。親子・家族にしかわからないことにどう寄り添えるかなと考えつつです。ご苦労があった分、人間的な深みも持たれてると伝わって来ました。
- ・何年も介護を経験され、それでもあきらめず勉学にもはげみ今このような形で発信してくださりありがとうございました。
- ・ヤングケアラーを担当しているので参考になった。今後、実践していきます。ありがとうございました。

③意見交換

【参考になった：31名 どちらともいえない：0名 参考にならなかった：0名 期待した内容と異なった：0名】

- ・民生委員さんの話を聞くことができてよかった。
- ・新たな視点に気づいた。
- ・参加者の皆がどう聴いていたかを分かることができて良かったです。
- ・家族の方々にも目をくばっていく。
- ・連携の大切さに気づいた。
- ・介護支援専門員のお話を力強くうかがいました。
- ・声かけのむずかしさ。地域で見守りー連携することが大切である。
- ・宮崎さんの後日、成人になってからヘルパーさん達の言葉かけを覚えていて今の過程に至っている事を知った。言葉はことだまと思った。
- ・まとめをして理解が深まった。
- ・とても一生懸命な皆さんと意見交換出来、良いお仕事をされていると感じました。
- ・問題解決しがちではあるが、伴走していくことが大事であることを感じた。
- ・顔が見えるネットワーク作り、多職種連携、高齢者に限らず住民の生活に目配り見守りができるよう考えていきたい。
- ・感じる事、考えることが皆で共有できた。
- ・民生委員、デイケア、居宅、行政、包括とそれぞれの立ち位置での意見交換ができ、とても参考になりました。
- ・多職種でこのような機会がとても勉強になった。

④研修全体のご意見

【参考になった：31名 どちらともいえない：0名 参考にならなかった：0名 期待した内容と異なった：0名】

- ・ケアラー自身が自覚できる情報はどのように発信しているのか？ 学校関係者がまず知らないといけないと思う。子どもが見えるところに相談窓口を知らせてあるのか？
- ・非常に参考になりました！
- ・お二人ともつらい体験を話してくださり、このこと自体も大変だと思います。いなかの子たちは田んぼ、畑などの手伝いはふつう、親が仕事から帰ってくるまで介護をすることはふつうと思っている。本当はケアラー？と思うこともふつう、とらえている地域も多いと思いました。
- ・当事者の方の生の声、とても良かったです。
- ・民生委員として訪問の時、「よく眠れていますか？」など具体的な声かけをしようと思いました。体験者のお話を直接聞けて良かったです。
- ・体験者お二人ともお母さん、ご家族のことが当たり前のように大好きだったということがわかりました。信頼関係を築きつつ、肯定もせず否定もせず傾聴をすることの大切さが分かりました。
- ・とても有意義でした。
- ・とても勉強になりました。それぞれの個別支援、伴走していくことが必要と感じました。社会資源をあらためて知りたいと思いました。
- ・自身の視野が狭くなっていることに気付かされた。良い機会だった。

⑤今後希望する研修等

- ・定期的にケアラーについて研修を行っていただきたい。
- ・実際に経験した生の心の声を聞けました。その経験を生かして皆様活動されていることをすごいなぁ・・・と思います。自分が頑張らないと、と改めて思いました。信頼関係の築き方、今日のお話を元に、忘れずに、対応していけるよう寄り添えるよう頑張りたいと思います。
- ・当事者の話は本当に貴重でした。こうした機会がたくさんあると良いと思います。
- ・信頼関係づくり。
- ・やはり当事者の声は大きいと感じました。
- ・本日のように経験された方々の話をうかがえることは受講する側としてはとてもありがたく感じました。
- ・良好な信頼関係の築き方等、多様性・個別性の理解を深めたい。
- ・当事者体験談とても参考になりました。今後いろいろな方のお話できればと思います。ありがとうございました。
- ・今回のように経験のお有りの方から聞くお話は心にしみます。またこのようなお話を聞きたいです。
- ・大変多くの収穫のある研修会でした。ありがとうございました。
- ・とても参考になりました。有難うございました。これからもこの様な研修会を増して欲しいです。
- ・今回の様なワークショップを含め研修会に参加させて頂きたいと思います。
- ・このような研修会をたくさんして頂きたいです。
- ・1人でも多くの人達を対象にお話を聞いていただけたらいいと思いました。
- ・社会資源につなぐ方法？など事例でわかるようにしたいです。
- ・ケアラー事例検討会があると良いと思う。